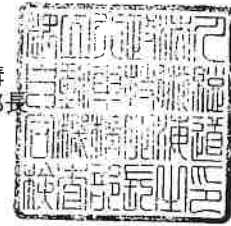




自 北 海 第 1090 号
令 和 2 年 8 月 21 日

日本フルハーフ株式会社 品質管理部 殿

独立行政法人 自動車技術総合機構
北海道検査部長



改造概要等説明書 (改造自動車審査結果通知書)

[指示事項]

1. 本通知書は現車の保安基準等の適合性を審査したものでなく、書面による審査の結果を通知するものである。
2. 本改造は、車台番号「DFPTF341A-25928~25932」の5台に限る。
3. 審査の際は本紙を提示すること。 4. 複数台申請とする。なお、通知書の写しは交付できない。

[特記事項]

1. 審査事務規程4-13に基づく届出を確認すること。
2. 審査済みの技術基準等UNR13/11(トラック・バス及びトレーラの制動装置に係る協定規則)
3. 備考欄入力事項「許容限度 前軸13200kg 後軸29100kg 車両総重量37030kg」

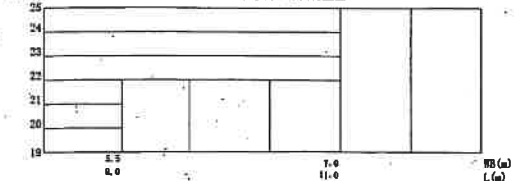
主要諸元比較表 標準車欄の類別等を記載する。(0371)

項 目	標準車	改造車	基準・限度	項 目	標準車	改造車	基準・限度
車 名	フルハーフ	←		乗 車 定 員 人	—	—	
型 式	DFPTF341A	DFPTF341A改		最大積載量 kg	28800	26000(5700)	
自動車の種別	普通	←		車 両 重 量 kg	前前軸重	11145	11385(5955)
用途	貨物	←			後前軸重	8265	8180(—)
車体の形状	セミトレーラ	バンセミトレーラ			後中軸重	8260	8180(—)
燃料の種類	—	—			後後軸重	8260	8175(9665)
原動機型式	—	—			計	35930	35920(15620)
総排気量(L)又は定格出力(kW)	—	—		最大安定傾斜角度°	左 47	※ 45	—各10t (29100 kg)
長さ m	12.780(11.980)	12.980(11.990)	≤13m	右 47	※ 45	—	
幅 m	2.490	2.495	≤2.5m	前前軸	—	—	
高さ m	3.720	3.770	≤3.8m	後前軸	11R22.5 14PR	←	(10000 kg)
軸 距 m	7.080+1.360+1.360=9.800	7.150+1.360+1.360=9.870	(計算上) 8.510m	後中軸	11R22.5 14PR	←	(10000 kg)
	—	—		後後軸	11R22.5 14PR	←	(10000 kg)
輪 距 m	前軸	—	—	前輪荷重割合%	空車	—	≥20%
	後軸	1.830	←	積車	—	—	
荷台の内側寸	長さ m	12.605	12.650	リヤ・オーバーハング m	2.180	2.060	≤2/3L (6.580 m)
	幅 m	2.470	2.410	荷台オフセット m	2.765	2.925(4.285)	
	高さ m	—	2.330	最小回転半径 m	—	※ 10.3(11.3)	≤12m
車 両 重 量 kg	前前軸重	1710	2450(3480)				
	後前軸重	1810	2490(—)				
	後中軸重	1810	2490(—)				
	後後軸重	1800	2490(6440)				
計	7130	9920					

車両総重量・軸重等の基準

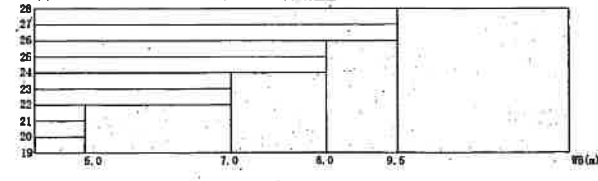
GVR(L)

セミトレーラ以外の車両総重量



GVR(L)

セミトレーラの車両総重量



隣接軸距、	.1.8m未満	1.8m以上	1.3m以上1.8m未満 (1の車軸にかかる荷重が9.5t以下である場合)
隣接軸重	— kg ≤ 18t	— kg ≤ 20t	16360 kg ≤ 19t

能力強度等検討

制動力	踏力	— N — km/h. — m	車軸強度	σ_b/σ	— / — = —	≥1.6
	空気圧	— kPa		σ_t/σ	— / — = —	≥1.3
推進軸強 度	回転数	Nc/Np — / — = —	操縦装置強度	σ_b/σ	— / — = —	≥1.6
	強 度	σ_i/τ — / — = —		σ_v/σ	× / × = ×	≥1.6
車枠強度	σ_b/σ	490 / 213.1 = 2.29	制動装置強度	σ_b/σ	— / — = —	≥1.6
	σ_v/σ	325 / 213.1 = 1.52		連結装置強度	σ_b/σ	— / — = —

注1: 能力検討欄は、該当しないものは、省略したものは×を記入すること。

注2: 指示事項欄又は能力強度検討書欄は、必要に応じて指示欄又は項目を追加・削除することができる。

注3: 長さ欄 () 内の数値は、連結装置の中心(キングピン位置)から車両後端までの水平距離を示す。

注4: 主要諸元比較表中の () 内の数値は車軸上昇時とする。

注5: ※印については、いずれも QKG-EXD52BD (第5輪 11.5t) で検討した。

改 造 等 の 概 要

目 的	荷重配分を適正にし、振動・衝撃等により貨物の品質低下を防ぐため。
車 枠 及 び 車 体	軸距間の車枠、断面高さ510mmの部分の長さ寸法を3565mmより3635mmに変更する。
原 動 機	/
動 力 伝 達 装 置	/
走 行 装 置	/
操 縦 装 置	/
制 動 装 置	/
緩 衝 装 置	4枚テーパリーフスプリングよりスイングアーム式空気ばねに変更する。（別紙参照）
連 結 装 置	/
燃 料 装 置	/
電 気 装 置	/



注1：変更のない事項については、斜線を記入及び網掛けを施すこと。

注2：届出者は、自動車の点検及び整備に関する情報の提供並びにリコール届出に関する責務があります。
 なお、リコール届出に関しては、その実施について道路運送車両法（昭和26年6月1日法律第185号）に
 基づく勧告、命令を受ける場合があります。（第57条の2、第63条の2、第63条の3関係）

注3：現車審査の際は、改造自動車審査結果通知書、外観図、改造部分詳細図及びその他特に指示された資料を提示
 すること。



フルハーブ DFPTF341A 改型セミトレーラ 外觀図

